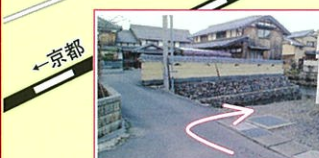


# 信長ゆかりの 安土城下を歩く

滋賀エリア 安土コース



出発駅 JR安土駅から	健康コース 歩程・所要時間 約13.0km 約4時間15分	5くらく歩程・所要時間 約6.5km 約2時間	さあ出発!	眼下に広がる城下町!	のほろがいがあふれるな〜	やった!ゴールだ!!								
JR安土駅スタート	約0.5km 約8分	A 音堂川湧水	約1.4km 約30分	B セミナリヨ跡 伝承地	約1.1km 約30分	C 安土城跡	約1.5km 約22分	D 近江風土記の丘 文芸の郷	約2.0km 約90分	E 観音正寺	約5.0km 約90分	F 沙沙貴神社	約1.5km 約15分	JR安土駅ゴール
健康コース 約2.0km/約30分														



### 地域に守られてきた風景

#### A 音堂川湧水

音堂川の湧き水は、愛知川の伏流水で、年間を通じて殆ど水温が変わらない。地元の人たちの生活用水として、野菜を洗ったり、スイカを冷やしたり活用されている。昔ながらの風景が今に残されている。

### 海外との文化交流の先駆け

#### B セミナリヨ跡 伝承地

天正8年(1580)、織田信長がイタリア人宣教師オルガンチノに新しい理地立地を与え、東西文化交流の場となる日本で最初の神学校を建設。天正10年(1582)の本能寺の変後、安土城炎上と共に焼失。現在は伝承地が史跡公園となっている。

### 天下統一を夢見た幻の城

#### C 安土城跡

5層7重の天主をもつ近世城郭の先駆けと言われる安土城。天正7年(1579)の築城からわずか3年で焼失し、幻の名城となった。石垣だけが面影を残すが、発掘調査が進み、当時の姿が明らかになってきている。

### 安土の文化・歴史を知りたければ

#### D 近江風土記の丘・文芸の郷

安土城と観音寺山(織山)に囲まれた、歴史のふもととも言える探求スポット。原寸大に再現された安土天主(5・6階部分)が展示されている「安土天主信長の館」や、安土の歴史が太古まで遡れる「安土城考古博物館」などがある。

### 西国三十三所第32番の札所

#### E 観音正寺

聖徳太子による開創以来1400年以上もの歴史をもち、西国三十三所の札所の中でも最難所の一つとして知られる。本尊は、インドの白檀を使用した高さ6m、日本最大級総白檀造りの千手千眼観世音菩薩坐像である。

### 全国の佐々木さんゆかりの地

#### F 沙沙貴神社

古代には、地方豪族の沙沙貴山君が、中世において近江守護の佐佐木氏が氏神として崇敬してきた由緒正しい神社。佐佐木源氏発祥の地でもあり、今でも全国のササキ姓の人々の参詣が絶えないという。

### 安土城郭資料館

開館式 1/20サイズの安土城と屏風絵陶板壁画を展示しています。喫茶やお土産コーナーもあり記念に、信長様定にもチャレンジしてみませんか?

### テレホンガイド

市外局番(0748)

タクシー

- 滋賀第一交通 0120-377-535
- 近江タクシー 0748-37-0106

レンタサイクル

- 安土駅前レンタサイクル 46-3266
- 安土観光レンタサイクル 0120-08-3190

桑実寺へ

近江風土記の丘へ



0 100m



桑実寺へ

近江風土記の丘へ



0 100m



伝本丸  
平成の  
発掘調査地

大石段

伝沢田丸

三国岩・  
伝三国丸

伝馬淵丸

伝三井丸

伝三井丸

伝伊庭丸

伝馬場丸

伝伊庭丸

大見付

伝布施淡路丸

伝目賀田丸

川並へ  
(五個荘林道へ)

伝平井丸

観音正寺

伝池田丸

伝木村丸

女郎岩・大石垣

埋門

石寺へ

### 史跡観音寺城跡縄張図

— 散策路

引用元「埋蔵文化財活用ブックレット11(近江の城郭6) 観音寺城跡」